

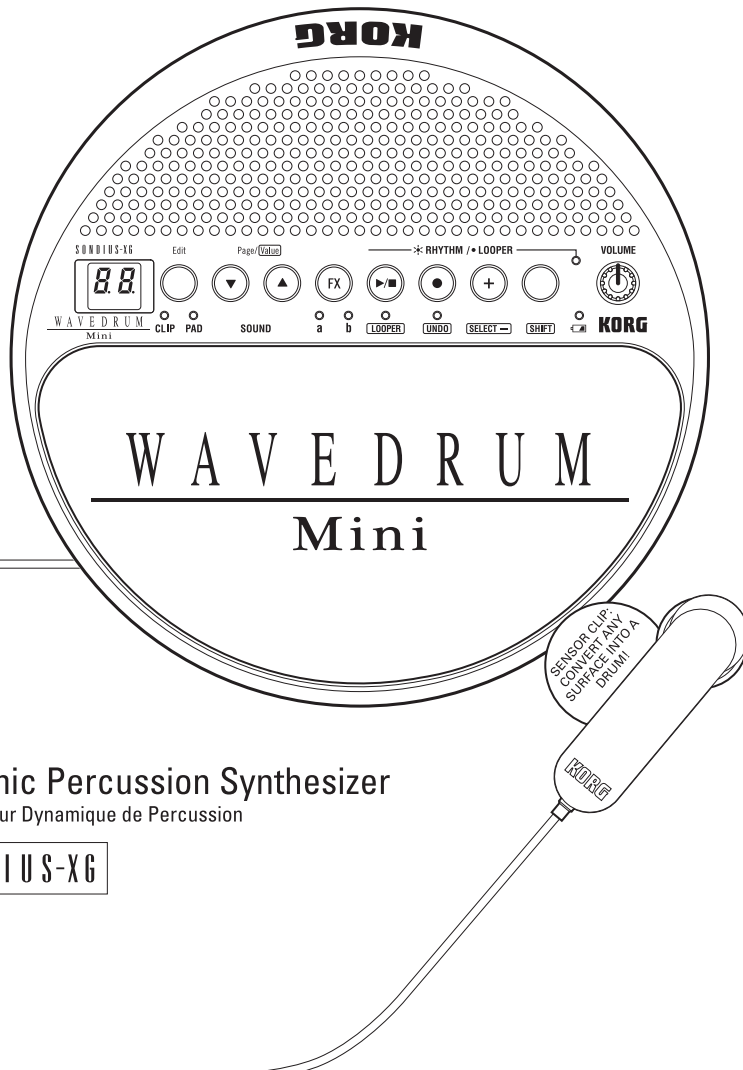
# KORG

# WAVEDRUM

---

## Mini

## 取扱説明書



Dynamic Percussion Synthesizer  
Synthétiseur Dynamique de Percussion

SONDIUS-XG

このたびは、コルグ・ダイナミック・パーカッション・シンセサイザー WAVEDRUM Miniをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本機を末永くご愛用いただくためにも、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい方法でご使用ください。

## 安全上のご注意




### ご使用になる前に必ずお読みください

ここに記載した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

注意事項は誤った取り扱いで生じる危害や損害の大きさ、または切迫の程度によって、内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。これらは、あなたや他の方々の安全や機器の保全に関わる重要な内容ですので、よく理解した上で必ずお守りください。

### 火災・感電・人身障害の危険を防止するには

#### 図記号の例


	△記号は、注意(危険、警告を含む)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれています。左の図は「一般的な注意、警告、危険」を表しています。
	⊘記号は、禁止(してはいけないこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「分解禁止」を表しています。
	●記号は、強制(必ず行うこと)を示しています。記号の中には、具体的な注意内容が描かれることがあります。左の図は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。



### 以下の指示を守ってください




## 警告

この注意事項を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性があります

- ACアダプターのプラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込む。
- ACアダプターのプラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取る。感電やショート恐れがあります。
- 本製品はコンセントの近くに設置し、ACアダプターのプラグへ容易に手が届くようにする。


-  次のような場合には、直ちに電源を切って ACアダプターのプラグをコンセントから抜く。
  - ACアダプターが破損したとき
  - 異物が内部に入ったとき
  - 製品に異常や故障が生じたとき修理が必要なときは、コルグお客様相談窓口へ依頼してください。

-  本製品を分解したり改造したりしない。
-  修理、部品の交換などで、取扱説明書に書かれていること以外は絶対にしない。
- ACアダプターのコードを無理に曲げたり、発熱する機器に近づけない。また、ACアダプターのコードの上に重いものをのせない。コードが破損し、感電や火災の原因になります。
- 大音量や不快な程度の音量で長時間使用しない。大音量で長時間使用すると、難聴になる可能性があります。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。
- 本製品に異物(燃えやすいもの、硬貨、針金など)を入れない。
- 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)で使用や保管はしない。
- 振動の多い場所で使用や保管はしない。
- ホコリの多い場所で使用や保管はしない。

-  風呂場、シャワー室で使用や保管はしない。
-  雨天時の野外のように、湿気が多い場所や水滴のかかる場所で、使用や保管はしない。
- 本製品の上に、花瓶のような液体が入ったものを置かない。
- 本製品に液体をこぼさない。
-  濡れた手で本製品を使用しない。

## 注意

この注意事項を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物理的損害が発生する可能性があります

-  正常な通気が妨げられない所に設置して使用する。
- ラジオ、テレビ、電子機器などから十分に離して使用する。ラジオやテレビ等に接近して使用すると、本製品が雑音を受けて誤動作する場合があります。また、ラジオ、テレビ等に雑音が入ることがあります。本製品をテレビ等の横に設置すると、本製品の磁場によってテレビ等の故障の原因になることがあります。
- 外装のお手入れは、乾いた柔らかい布を使って軽く拭く。
- ACアダプターをコンセントから抜き差しするときは、必ずプラグを持つ。
- 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を抜く。

- 電池は幼児の手の届かないところへ保管する。
- 長時間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜く。  
電源スイッチをオフにしても、製品は完全に電源から切断されていません。
- 付属の AC アダプターは、他の電気機器で使用しない。  
付属のACアダプターは本製品専用です。他の機器では使用できません。
- 他の電気機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしない。  
本製品の定格消費電力に合ったコンセントに接続してください。
- 電池を過度の熱源(日光、火など)にさらさない。
- スイッチやノブなどに必要以上の力を加えない。  
故障の原因になります。
- 外装のお手入れに、ベンジンやシンナー系の液体、コンパウンド質、強燃性のポリッシャーは使用しない。
- 不安定な場所に置かない。  
本製品が落下してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の上に乗ったり、重いものをのせたりしない。  
本製品が落下または損傷してお客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品の隙間に指などを入れない。  
お客様がけがをしたり、本製品が破損する恐れがあります。
- 本製品に前後方向から無理な力を加えない。  
本製品が転倒してお客様がけがをしたり、本製品が故障する恐れがあります。

## 使用上の注意

### スピーカー部には磁石が内蔵されています

本製品は、磁石を使用しています。磁気に影響を受けやすいカード、または医療器機等には近づけないでください。

### パッドの上に長時間重いものを置いたままにしない クリップを長時間取り付けたままにしない

WAVEDRUM Miniのパッド面に、重いものを長時間接触した状態にしておくと、パッド面と接触したものの双方に跡が残る場合があります。パッド面の上に重いものを置いたままにしたり、WAVEDRUM Miniを長時間伏せたままにしたりしないでください。同様にクリップを長時間取り付けたままにすると、取り付け跡が残る場合があります。

なお、経年変化や塗装の状態によっては、時間の長さに関係なく損傷を与える場合があります。

## ハウリングについて

WAVEDRUM Miniは、手などで叩くことによって、パッドやクリップに生じる振動をセンサーによって検出します。センサーは、この直接の衝撃による振動だけでなく、場合によっては、大出力のスピーカーなどからの音を、マイクロホンのように拾ってしまうことがあります。

特に、WAVEDRUM Miniを大規模なPAシステムの中でモニターしながら演奏する場合などに、スピーカーから出た本機の音が、そのまま、あるいはフロアからスタンドを伝ってくる振動として、本機のセンサーに検出されると、いわゆるハウリング(フィードバック)現象を起こし、コントロールできない持続音が出続けるようになることがあります。

ハウリングは、アンプやスピーカーに過大な負担を与え、致命的な影響を及ぼす原因となります。従って、このような大掛かりなモニター・システムを使用する場合は、ボーカルや生楽器に使用するマイクロホンと同様、PAシステムのイコライザーやリミッターなどによる、ハウリング対策やアンプ・スピーカーの保護を検討する事も忘れないでください。

また、ルーパー機能による録音時、ハウリングが起りやすくなります。音量に注意してください。

## データについて

操作ミス等により万一異常な動作をしたときに、メモリー内容が消えてしまうことがあります。データの消失による損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

### 演奏を楽しむためのエチケット

音楽を楽しむときには、周囲への音の配慮も大切です。演奏時の打撃音が大きかったり、振動が伝わったりすることがありますので、特に夜間やヘッドホンを使用して演奏するときは、周囲に迷惑がかけられないように注意しましょう。

\*米国スタンフォード大学とヤマハ株式会社が所有する物理モデル音源特許(インターネット・ウェブサイト<<http://www.sondius-xg.com>>掲載)のライセンスを受けて開発されています。

\*すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

---

# 目次

安全上のご注意 .....	2
使用上の注意 .....	3
<b>はじめに .....</b>	<b>5</b>
おもな特長 .....	5
<b>各部の名称 .....</b>	<b>5</b>
<b>演奏するための準備 .....</b>	<b>6</b>
クリップを本体に接続する .....	6
電源を接続する .....	6
電源を入れる .....	6
音量を調節する .....	7
電源を切る .....	7
出力先を切り替える .....	7
電池を使用するには .....	8
設置について .....	8
<b>演奏する .....</b>	<b>9</b>
演奏方法について .....	9
サウンドを選ぶ .....	9
エフェクトを使用する .....	10
リズム・パターンの再生と重ね録り .....	10
フレーズを重ね録りする（ルーパー） .....	11
<b>設定を調整する .....</b>	<b>12</b>
編集方法 .....	12
パラメーター・リスト .....	12
エフェクト・タイプ・リスト .....	13
<b>付 録 .....</b>	<b>15</b>
工場出荷時の設定に戻す .....	15
エラー・メッセージ .....	15
故障とお思いになる前に .....	15
仕様 .....	16
<b>Voice Name List .....</b>	<b>17</b>
Sounds .....	17
Effects .....	18
Rhythm Patterns .....	18

# はじめに

WAVEDRUM Miniは、

- どこでも演奏できる
- 何でもWAVEDRUMにしまう
- 気軽に持ち運べる

という3つの大きな特長を持った、全く新しいコンセプトのパーカッション・シンセサイザーです。

## おもな特長

### 革新的なシンセサイズ技術

パッドとクリップの両センサーからプレイヤーが叩いた音を取り込み、WAVEDRUMをベースにしたさまざまな音色合成技術によって、独自のサウンドを作り出します。演奏した音を元にしてサウンドを作り出すため、指や手のひらの繊細な動きや奏法により極めて多彩かつセンシティブに音色が変化し、バリエーションに富んだ自由度の高い演奏表現が可能です。

### 何でもWAVEDRUMに

センサーを内蔵したクリップは取り付けただけのものをWAVEDRUMに変えます。

身近なものを第二のWAVEDRUMにできるとともに、木・金属・ガラス等、取り付けの素材による音色の変化が楽しめます。

### 100サウンド、10エフェクト

パーカッションからSFXまであらゆるジャンルを網羅した100種類のサウンドは、奏法によってまったく異なった音色として表現できます。パッドとクリップにそれぞれ異なるサウンドを割り当てることができます。また、パーカッションに特化した専用のエフェクトを10種類搭載しています。

### リズム・パターン機能

さまざまなジャンル・テンポの100種類のリズム・パターンを搭載し、リズムに合わせてジャム・セッションができます。録音機能を用いることで、リズム・パターンに自分の演奏を重ね録りすることができます。

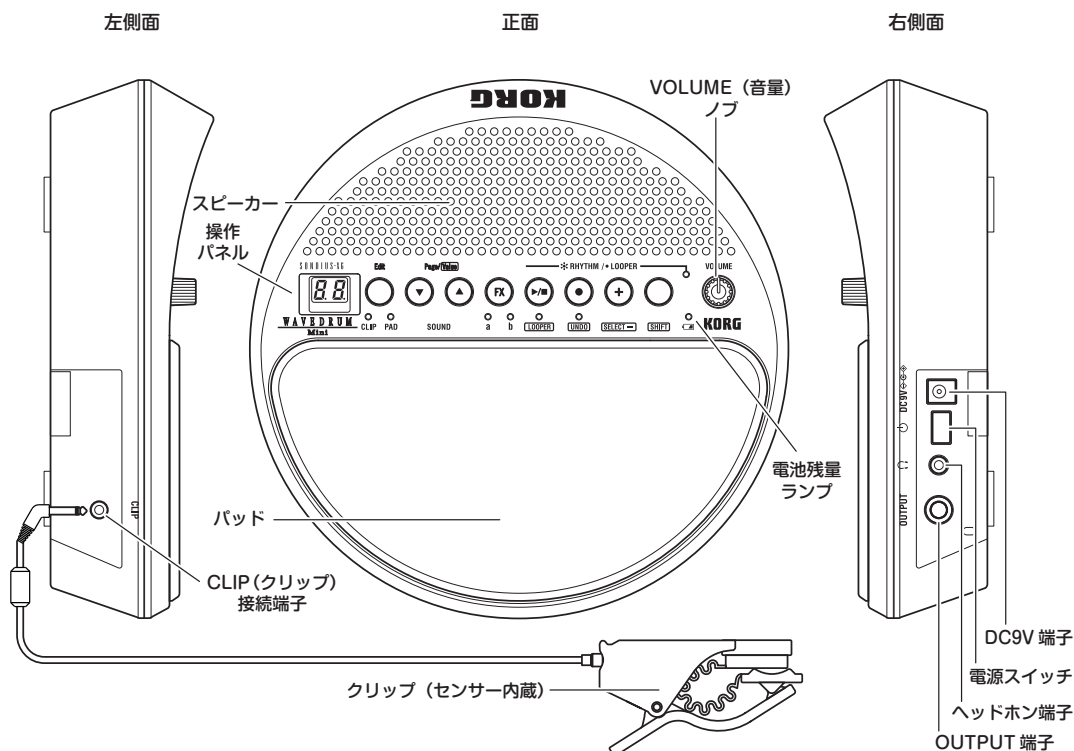
### ルーパー機能

グルーブを初めから作っていくルーパー機能も搭載しています。自分だけのオリジナル・グルーブを創ることができます。

### 内蔵スピーカー、電池駆動でよりポータブルに

軽量コンパクトな設計により、どこへでも簡単に持ち運ぶことができます。さらにスピーカー内蔵、電池駆動によって、どこでも演奏することができます。

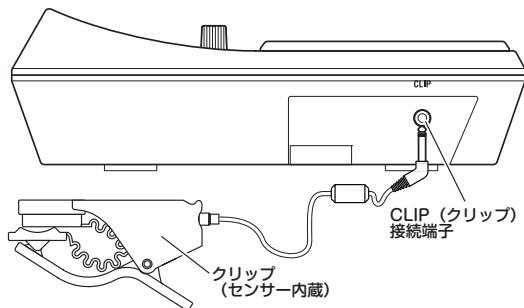
## 各部の名称



# 演奏するための準備

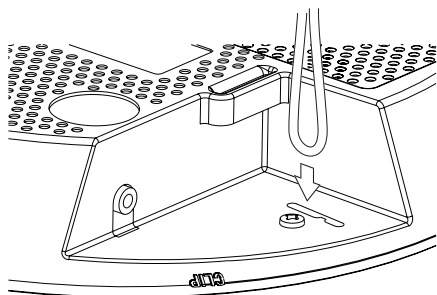
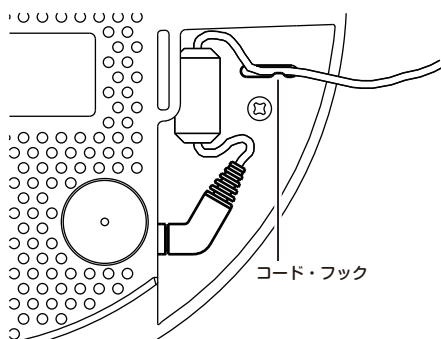
## クリップを本体に接続する

1. WAVEDRUM Miniの電源スイッチが切れていること（ディスプレイやランプが点灯していない）を確認します。
2. クリップをWAVEDRUM Mini本体の左側面のCLIP（クリップ）接続端子に接続します。



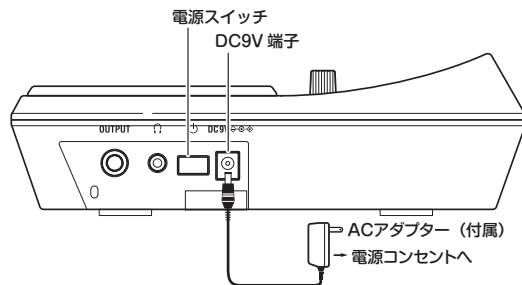
**⚠** CLIP 接続端子には、付属クリップ以外を接続しないでください。

3. プラグが抜けないように、クリップのコードをWAVEDRUM Mini裏面のコード・フックにかけて固定してください。



## 電源を接続する

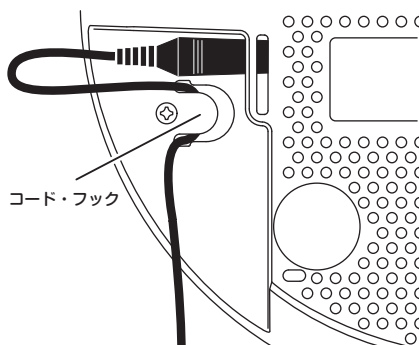
1. 付属のACアダプターのDCプラグを右側面のDC9V端子に接続します。
2. コンセントにACアダプター本体を接続します。



**⚠** AC アダプターは 必ず付属のものをお使いください。他のACアダプターを使用した場合、故障の原因となります。

**⚠** 電源は必ずAC100Vを使用してください。

3. プラグが抜けないように、AC アダプターのコードをWAVEDRUM Mini裏面のコード・フックにかけて固定してください。



## 電源を入れる

1. VOLUME（音量）ノブを左に回しきり、音量を下げます。
2. 電源スイッチを押して、電源を入れます。

## 音量を調節する

- VOLUME（音量）ノブを右側に回すと音量が大きくなり、左側に回すと音量が小さくなります。

VOLUMEノブは、本体のスピーカー、ヘッドホン端子、OUTPUT端子から出力される音量をコントロールします。

適切な音量に調整したら、演奏してください。演奏については、「演奏する」(p.9)をご覧ください。

## 電源を切る

演奏が終わったら電源を切ってください。

1. WAVEDRUM MiniのVOLUMEノブを左に回し切り、音量を下げます。
2. 電源スイッチを約1秒間押し、電源を切ります。

## オート・パワー・オフ機能

WAVEDRUM Miniにはオート・パワー・オフ機能が搭載されています。オート・パワー・オフ機能は、本体パネルでの操作がない状態が約4時間続くと、自動的に電源が切れます。

オート・パワー・オフ機能は解除することができます。設定方法はp.13を参照してください。

初期設定ではオート・パワー・オフ機能は有効になっています。

## 出力先を切り替える

- ⚠ WAVEDRUM Miniから急激に大音量が出力されると、モニター機器を損傷する恐れがあります。同様にヘッドホンでモニターしている場合にはあなたの耳に悪い影響を与える恐れがあります。音量設定にはくれぐれも注意してください。

### ヘッドホンを使うときは

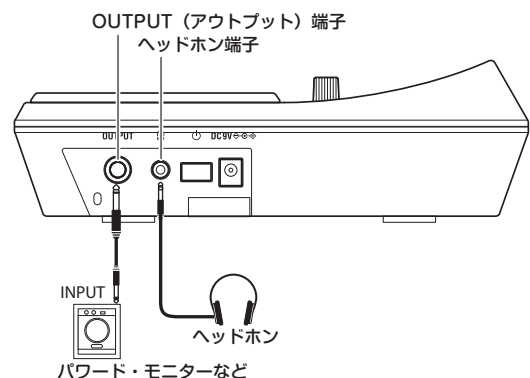
ヘッドホンを使用するときは、ヘッドホン端子にヘッドホンを差し込みます。ヘッドホンを接続すると内蔵スピーカーからは音が出なくなります。夜間などの周囲へ伝わる音量が気になるときは、ヘッドホンをご使用ください。右側面にあるヘッドホン端子に、ステレオ・ヘッドホンのプラグを差し込みます。標準→ミニの変換プラグのついたヘッドホンをご使用の場合、プラグの抜き差しは変換プラグを持って行ってください。

- ⚠ ヘッドホンを使用する際は、耳の保護のために大きな音量のまま長い時間聞かないでください。

### オーディオ機器と接続するときは

WAVEDRUM MiniのOUTPUT端子とミキサーや、ワード・モニターなどのINPUT端子を接続します。出力信号はモノラルです。OUTPUT端子に接続すると内蔵スピーカーからは音が出なくなります。

- ⚠ 接続するときは、WAVEDRUM Miniと接続する機器の電源を切った状態で行ってください。電源を入れたまま接続すると、WAVEDRUM Miniや接続した機器等を破損したり、誤動作を起こしたりすることがあります。また、接続するすべての機器の音量を絞ってください。



### 電池を使用するには

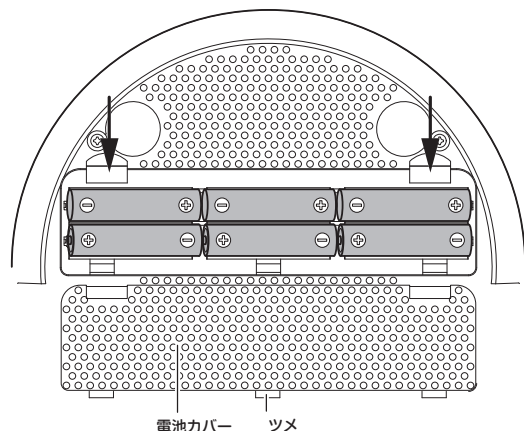
裏面の電池カバーをはずして、ニッケル水素充電電池6本を、電池の向きを間違えないように入れます。

**note:** 電池は付属していません。別途お買い求めください。

**⚠** 電池を入れるときや交換するときは、ACアダプターのDCプラグを抜いた状態で行ってください。

**⚠** 充電した電池と放電した電池や、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。

1. 電池カバーの矢印部分を軽く押し引き上げ、ふたを開けます。
2. 単3形ニッケル水素充電電池6本を入れます。電池の+と-を間違えないように注意してください。
3. 電池カバーのツメを合わせて、閉じます。最後に矢印部分を押しカチッと音がして確実に閉まったことを確認してください。



### 電池の交換について

電池が消耗してくると、電池残量ランプが点滅します。しばらくの間は動作しますが、速やかに新しい電池に交換してください。

**⚠** 使えなくなった電池は、すぐに取り出してください。そのままにしておくと、故障の原因（電池の液もれ等）となります。また、長時間使用しない場合も、電池を取り外してください。

### 設置について

**⚠** WAVEDRUM Mini本体は平らで安定したところに設置してください。

クリップは確実に素材に固定して、本体と同様に安定した場所に設置してください。

また、電源アダプターや各種の接続ケーブル類はき

ちんとまとめ、ぶらついて引っかかりないようにしてください。

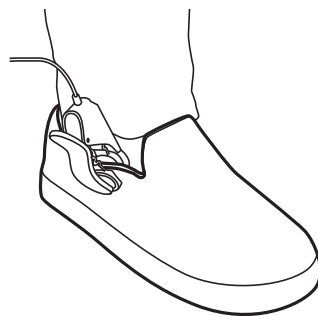
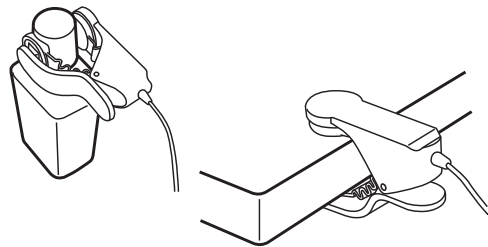
### 付属クリップと素材の取り付け、取り外し

WAVEDRUM Miniのクリップは、身の回りの叩くと音が出るもの（素材）に取り付けることによって、素材をWAVEDRUMに変えることができます。素材によって音質が変化しますので、いろいろと試すことをお勧めします。

- VOLUMEノブで音量を下げてから、素材に取り付ける、または取り外してください。
- 演奏時にクリップが外れないように確実に素材に固定してください。
- クリップの挟む部分を持って引っぱらないでください。クリップや、取り付けした素材を破損する場合があります。必ずクリップを開いて取り外してください。

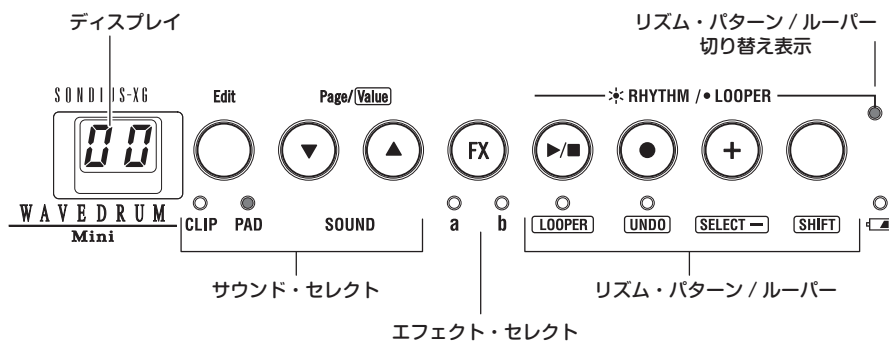
**⚠** クリップはさまざまなものに取り付けることができますが、周囲への配慮も大切にし、迷惑がかかるものに取り付けるのは止めましょう。また、取り付けたものに打痕や傷が付いたり破損したりする可能性もありますので、取り扱いには十分気をつけてください。

**⚠** クリップを長時間取り付けたままにすると、取り付け跡が残る場合があります。また、経年変化や塗装の状態によっては、時間の長さに関係なく損傷を与える場合があります。





# 演奏する



## 演奏方法について

WAVEDRUM Miniは、パッドとクリップに別々のサウンドを割り当てて演奏することができます。

指や手のひらの繊細な動きや奏法により極めて多彩かつセンシティブに音色が変化しますので、バリエーションに富んだ自由度の高い演奏が可能です。

サウンドには、一般的な打楽器をシミュレートしたもののから、叩くたびにピッチの異なるサウンドが得られたり、スケールの設定でフレーズを演奏できるものなどがあります。また、叩く強さによって出音をコントロールするだけでなく、柔らかい（太い）音色、硬い（細い）音色で打面を叩き分けることによっても出音が変わるものもあります。素材により異なる傾向もありますが、打面の中央付近を叩くと柔らかい音に、打面の周縁付近を叩くと硬い音になります。また叩き方としては、（個人差がありますが）指の腹で押し込むように叩くと柔らかい音に、指全体ではじくように叩くと硬い音になる傾向があります。コンガやジャンベ等の奏法、オープンとスラップも同様の音色変化が得られます。

クリップについては、取り付ける素材によって、その素材の打感とサウンド変化を楽しむことができます。

各サウンドについては「Sounds」（p.17）をご覧ください。

**⚠** WAVEDRUM Mini本体のパッド以外の、操作パネルやスピーカーなどを叩かないでください。

**⚠** クリップ本体を叩かないでください。

## サウンドを選ぶ

100種類のサウンドから選びます。

1. クリップ（CLIP）またはパッド（PAD）のどちらのサウンドを切り替えるかを、左端のCLIP/PAD ボタンを押して決めます。ボタンを押すたびに交互に切り替わります。選択された側のランプが点灯します。

CLIP、PAD、aまたはbのランプが点滅しているときは（エディット・モード）、サウンドを切り替えられません。この場合、CLIP/PAD ボタンを押して、ランプを点灯させてください。

2. ▼、▲ ボタンを押してサウンドを選びます。ディスプレイにはサウンド・ナンバーが表示されます。▼または▲ ボタンを押し続けると、連続的にナンバーが切り替わります。

パッドまたはクリップを取り付けた素材を叩いて、選択されているサウンドを聴いてください。

**note:** 電源を入れた直後は、パッドとクリップ共に00のサウンドが選ばれます。

**note:** エディット・モードから抜けるには、CLIP/PAD ボタンの他、▶/■、●、+ボタンでも可能です。

### エフェクトを使用する

サウンドにエフェクトをかけます。エフェクトaまたはbの1つを使用できます。

- FXボタンを押します。押すたびにエフェクトa (aランプ点灯)、b (bランプ点灯)、オフ (a、bランプ消灯) の順番で切り替わります。

CLIP、PAD、aまたはbのランプが点滅しているときは(エディット・モード)、エフェクトを切り替えられません。この場合、CLIP/PADボタンを押して、ランプを点灯させてください。

**note:** エフェクトa、bへは、別々のエフェクト・タイプを設定することができます。またエフェクトのかかり具合等も調整することができます。設定方法については「設定を調整する」(☞p.12)を参照してください。

**note:** 電源を入れた直後はエフェクト・オフです。a、bには前回電源を切る直前の設定が記憶されています。

**note:** エディット・モードから抜けるには、CLIP/PADボタンの他、▶/■、●、+ボタンでも可能です。

### リズム・パターンの再生と重ね録り

さまざまなジャンルのリズム・パターンに合わせて、セッションすることができます。また、このリズム・パターンに自分の演奏を重ね録りすることができます。

#### リズム・パターンを再生する

- SHIFTボタンを押しながら、▶/■ボタンを押して、操作パネル右上のリズム・パターン/ルーパー切り替え表示を点灯させます。

リズム・パターン機能が選ばれます。

- ▶/■ボタンを押します。再生が開始します。(ランプ点灯)

- もう一度▶/■ボタンを押すと停止します。(ランプ消灯)

- 100種類のリズム・パターンを選ぶことができます。リズム・パターンを切り替えるときは、+ボタンを押します。次(1つ後)のリズム・パターンが選ばれます。SHIFTボタンを押しながら、+ボタンを押すと1つ前のリズム・パターンが選ばれます。+ボタンを押し続けると連続的に切り替わります。

リズム・パターンが切り替わる間ディスプレイのパターン・ナンバーが点滅します。切り替わるとサウンド・ナンバー表示に戻ります。

各リズム・パターンについては「Rhythm Patterns」(☞p.18)をご覧ください。

**note:** リズム・パターンの音量を調整することができます。「設定を調整する」(☞p.12)を参照してください。

**note:** リズム・パターンの再生スピードは変更することができません。

#### リズム・パターンに自分の演奏を重ね録りする

- リズム・パターンを選び、再生します。「リズム・パターンを再生する」を参照してください。

- 重ね録りするサウンドを選択します。「サウンドを選ぶ」を参照してください。

- ボタンを押すと、録音が始まります(ランプ点灯)。ディスプレイにリズム・パターンの現在の小節がリズムに合わせて点滅しながら表示されます。

- パッドまたはクリップを取り付けた素材を叩いて、演奏を録音します。

- ボタンまたは▶/■ボタンを押して録音を終了します。

●ボタンを押すと録音が終了して再生に切り替わります。▶/■ボタンを押すと録音が終了して停止します。

- 上記手順を繰り返して、幾重にも演奏を録音(オーバーダビング)することができます。

**note:** 録音した演奏を消して録り直したいときは、アンドゥ/リドゥが行えます。「アンドゥ/リドゥについて」をご覧ください(☞p.11)。

**note:** 停止した状態から●ボタンを押すと、再生開始と共に録音が始まります。

🔊 録音した演奏は、他のリズム・パターンを選んだり、ルーパー機能に切り替えたり、または電源を切ることによって消えてしまいます。電源を入れた直後は、オリジナルのリズム・パターン00が選ばれます。

🔊 再生および録音時は、ハウリング防止のためにパッドの感度が自動的に下がります。

- リズム・パターンの音をミュート(またはミュート解除)することができます。ミュートすると自分が重ね録りした演奏だけを聞くことができます。SHIFTボタンを押しながらFXボタンを押します。押すたびにミュート・オン/オフが切り替わります。ミュート中はリズム・パターン/ルーパー切り替え表示が点滅します。

**note:** ミュートしているときに、他のリズム・パターンを選ぶ(またはルーパーに切り替える)と自動的にミュートが解除されます。

## フレーズを重ね録りする(ルーパー)

演奏したサウンドを重ね録りして、フレーズを作ることができます。フレーズの長さは最大25秒間です。

### 一周目の録音

1. SHIFT ボタンを押しながら、▶/■ボタンを押して、操作パネル右上のリズム・パターン/ルーパー切り替え表示を消灯させます。

ルーパー機能が選ばれます。

2. ●ボタンを押します。録音待機の状態になります。(▶/■、●ランプ点滅)
3. パッドまたはクリップを取り付けた素材を叩いて演奏を開始します。最初のパッドまたはクリップへの音の入力と同時に録音が始まります。  
または▶/■ボタンを押すと録音が始まります。  
ディスプレイに録音可能な残り時間が秒で表示されます。
4. 右から4個のボタン (▶/■~SHIFT) のいずれかを押すと録音が終了し、録音したフレーズを繰り返し再生します。

この1回目の録音を終了した位置がループの終端で、フレーズの長さが決定したことになります。


### 二周目以降の録音


1. ▶/■ボタンを押して、ルーパーを再生します。(ランプ点灯)  
必要に応じて重ねるサウンドを切り替えます。
2. ●ボタンを押します。録音が始まります。(ランプ点灯)
3. パッドまたはクリップを取り付けた素材を叩いて演奏を録音(オーバーダビング)します。
4. 演奏が終了したら、●または▶/■ボタンを押します。

●ボタンを押すと録音が終了して再生に切り替わります。▶/■ボタンを押すと録音が終了して停止します。

**note:** 録音した演奏を消して録り直したいときは、アンドゥ/リドゥが行えます。「アンドゥ/リドゥについて」をご覧ください。

**note:** 停止した状態から●ボタンを押すと、再生開始と共に録音が始まります。

 録音した演奏は、リズム・パターン機能に切り替えるか、電源を切ることによって消えてしまいます。

 再生および録音時、ハウリング防止のために、パッドの感度が自動的に下がります。

## アンドゥ/リドゥについて

アンドゥは、一回前の録音状態に戻します。

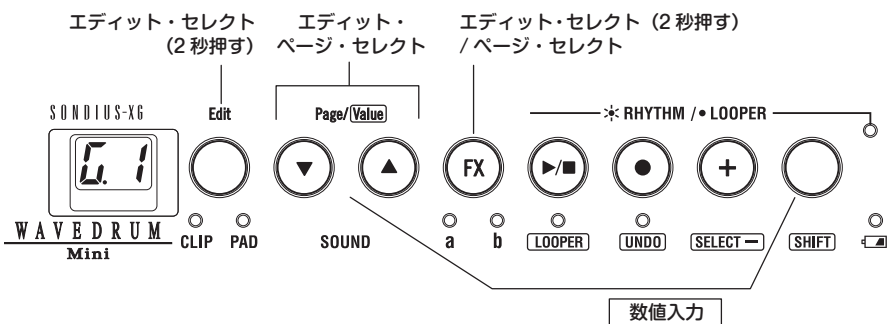
- 再生時、停止時または録音時にSHIFTボタンを押しながら●ボタンを押します。

**note:** 録音中にアンドゥしたときは、リドゥできません。ルーパーの一周目の録音中は、アンドゥできません。

リドゥは、アンドゥの状態から最後に録音した状態に戻します。

- 再生時または停止時にSHIFTボタンを押しながら●ボタンを押します。

# 設定を調整する



WAVEDRUM Miniは、パッド、クリップ、リズム・パターンの音量などを調整することができます。一部のサウンドについてはピッチやトランスポーズを変えることができます。

また、エフェクトa、bのエフェクト・タイプを変更したり、エフェクトを調整することができます。

このような編集作業をエディットといいます。

## 編集方法

1. Edit (CLIP/PAD)ボタンを約2秒押します。

ボタン下の2つのランプが点滅し、ディスプレイにはエディット・ページが表示されます。エフェクトが編集の対象になっているときは、FXボタン下のランプも点滅します。

2. ▼ボタンまたは▲ボタンを押してエディット・ページを切り替えて、設定するパラメーターを選びます。エディット・ページとパラメーターについては「パラメーター・リスト」を参照してください。

例えば、エフェクトaのエフェクト・タイプを変更したいときは **2** (エフェクトa:タイプ・セレクト) を選びます。

3. 値を変更します。

SHIFTボタンを押しながら、▼ボタンまたは▲ボタンを押します。SHIFTボタンを押した時点でディスプレイには値が表示され、▼ボタンまたは▲ボタンを押すと値が切り替わるのが確認できます。ボタンを押すと値が連続的に変化します。

4. 編集が終わったら、Edit (CLIP/PAD)ボタンを押して、エディット・ページから出ます。

**note:** エディット・ページから出たときに編集内容が保存されます。

**note:** エディット・ページから出るには、Edit (CLIP/PAD)ボタン以外に●、▶/■、+ボタンのいずれかを使用することができます。

**note:** トランスポーズまたはスケールを設定する場合は、それらが有効なサウンドを選んでから、エディット・ページに入ってください。「Sounds」(p.17)をご覧ください。

**note:** リズム・パターンまたはルーパーの再生/録音中はエディット・ページに入ることはできません。

**note:** FXボタンを約2秒押すことによってもエディット・ページに入ることができます。また、FXボタンを押すたびに、**1** → **2** → **3** の順番でエディット・ページが切り替わります。

## パラメーター・リスト

WAVEDRUM Miniでは以下を調整することができます。

### グローバル・パラメーター

エディット・ページ No.: パラメーター・ネーム [設定値]

**1**: トランスポーズ [0...12]

キー(調)を半音単位で設定します。

トランスポーズは一部のサウンドでのみ設定できます。値0がCです。値を増加させるごとに、半音単位で上がっていきませんが、例えば値6(F#)で1オクターブ下のF#となり、以降また半音単位で上がっていくように設定されています。これはサウンドごとに異なります。

「Sounds」(p.17)の表の右列にトランスポーズが可能なサウンドについて折り返しとなる数値が記入されています。

**2**: スケール(音律) [0...6]

サウンドの中には、スケールにしたがってフレーズを演奏できるものがあります。フレーズは、設定されているスケールの音程が叩くたびごとにランダムに発音するものと、叩く強さによって音程が決まるものがあ

ります。スケールは一部のサウンドでのみ設定できます。「Sounds」(p.17)の表の右列にスケールが設定可能なサウンドには「○」が記入されています。

設定可能なスケールは以下の通りです。

- 0: Major (メジャー)
  - 1: Major Pentatonic (メジャー・ペンタトニック)
  - 2: Minor Pentatonic (マイナー・ペンタトニック)
  - 3: Minor (マイナー)
  - 4: India (インド風音階ハヌマトディ)
  - 5: Gamelan (ガムラン音階)
  - 6: Tonic (トニック)
6. Tonicは“Transpose”で設定されたピッチで発音します。その他については「Scale」(p.18)をご覧ください。

#### **3**: パッド・レベル [0...99]

パッドから出力するサウンドの音量を調整します。パッドとクリップの音量バランスを調整するときなどに設定します。

#### **4**: クリップ・レベル [0...99]

クリップから出力するサウンドの音量を調整します。パッドとクリップの音量バランスを調整するときなどに設定します。

#### **5**: クリップ・ゲイン [0...99]

クリップからの入力信号のレベルを調整します。取り付けた素材の音量に応じて調整します。

#### **6**: リズム・レベル [0...99]

リズム・パターンの音量を調整します。

#### **7**: スピーカー・レベル [0...99]

スピーカー出力の音量を調整します。この設定はOUTPUTとヘッドホンへの出力には影響しません。

#### **8**: オート・パワー・オフ [Off, On]

On (ON) 時、オート・パワー・オフ機能が有効になります。本体パネルでの操作がない状態が4時間続くと自動的に電源が切れます。

Off (OFF) 時、オート・パワー・オフ機能が無効になります。

### エフェクト・パラメーター

エディットページ No.: パラメーター・ネーム [設定値]

#### **1**: エフェクト a : タイプ・セレクト [0...9]

エフェクトaのエフェクト・タイプを選択します。選択できるエフェクト・タイプは次の「エフェクト・タイプ・リスト」をご覧ください。

#### **2**: エフェクト a : ドライ / ウエット [0...99]

エフェクト音とダイレクト音のバランスを調整します。値が0のとき、ダイレクト音のみとなります。

#### **3**: エフェクト a : パラメーター1 [min...max]

#### **4**: エフェクト a : パラメーター2 [min...max]

#### **5**: エフェクト a : パラメーター3 [min...max]

エフェクトを調整します。これら3つのパラメーターはエフェクト・タイプごとに異なります。次の「エフェクト・タイプ・リスト」をご覧ください。

#### **1**: エフェクト b : タイプ・セレクト [0...9]

エフェクトbのエフェクト・タイプを選択します。選択できるエフェクト・タイプは次の「エフェクト・タイプ・リスト」をご覧ください。

#### **2**: エフェクト b : ドライ / ウエット [0...99]

エフェクト音とダイレクト音のバランスを調整します。値が0のとき、ダイレクト音のみとなります。

#### **3**: エフェクト b : パラメーター1 [min...max]

#### **4**: エフェクト b : パラメーター2 [min...max]

#### **5**: エフェクト b : パラメーター3 [min...max]

エフェクトを調整します。これら3つのパラメーターはエフェクト・タイプごとに異なります。次の「エフェクト・タイプ・リスト」をご覧ください。

### エフェクト・タイプ・リスト

**1**、**1**でエフェクト・タイプを選択し、各**3**、**4**、**5**、**3**、**4**、**5**でパラメーターを調整します。**2**、**2**ではどのエフェクト・タイプも「ドライ/ウエット」を調整します。

#### エフェクト・タイプ0: Reverb

音に残響が得られるリバーブです。

##### パラメーター1: Type [0...10]

リバーブの種類を選択します。

0: Off, 1: Slap, 2: Spring1, 3: Spring2, 4: Plate, 5: Garage, 6: Chamber, 7: Canyon, 8: Room, 9: Studio, 10: Hall

##### パラメーター2: Mix [0...99]

リバーブ音のミックス量を調整します。

##### パラメーター3: Depth [0...99]

リバーブの持続時間を設定します。

#### エフェクト・タイプ1: Multi Tap Delay

3タップのマルチ・タップ・ディレイです。ディレイは「やまびこ」のような効果です。

##### パラメーター1: Mode [0...4]

使用するヘッドの組み合わせを設定します。

0: 通常のエコー。

1: ♪♪♪「タタタッ」というリズムでディレイ音を再生。

2: ♪♪♪「タタタタ」というリズムでディレイ音を再生。

3: ♪♪♪「タタタタ」というリズムでディレイ音を再生。

4: ♪♪♪「タタタタ」というリズムでディレイ音を再生。

##### パラメーター2: Time [0...99]

ディレイ・タイムを設定します。

### パラメーター3: Feedback [0...99]

フィードバックの量を調整します。

### エフェクト・タイプ2: Delay + Reverb

ディレイとリバーブの組み合わせです。

#### パラメーター1: Time [0...99]

ディレイのディレイ・タイムを設定します。

#### パラメーター2: Feedback [0...99]

ディレイのフィードバックの量を調整します。

#### パラメーター3: Mix [0...99]

リバーブのミックス量を調整します。

### エフェクト・タイプ3: Reverb + Phaser

リバーブと、回転スピーカーのようなうねりが得られるフェーザーの組み合わせです。

#### パラメーター1: Mix [0...99]

リバーブのミックス量を調整します。

#### パラメーター2: Depth [0...99]

フェーザーのモジュレーションの深さを調整します。

#### パラメーター3: Speed [0...99]

フェーザーのモジュレーション・スピードを調整します。

### エフェクト・タイプ4: Reverb + Flanger

リバーブと、ジェット機の音のようなフランジング効果の得られるフランジャーの組み合わせです。

#### パラメーター1: Mix [0...99]

リバーブのミックス量を調整します。

#### パラメーター2: Depth [0...99]

フランジャーのモジュレーションの深さを調整します。

#### パラメーター3: Speed [0...99]

フランジャーのモジュレーション・スピードを調整します。

### エフェクト・タイプ5: PitchShifter

音程を変化させた音をミックスしてハーモニーを作るエフェクトです。

#### パラメーター1: Pitch [0...48]

ピッチを半音単位で調整します。

#### パラメーター2: Tracking [0...99]

ピッチ・シフターの追従性能を調整します。Pitchの設定が24に近いときは短く、遠いときは長めに設定すると効果的です。

#### パラメーター3: Delay Time [0...99]

ミックス音のディレイ・タイムを設定します。

### エフェクト・タイプ6: Random Step Filter

フィルターの周波数がランダムに変化するエフェクトです。

### パラメーター1: Speed [0...99]

スピードを設定します。

### パラメーター2: Depth [0...99]

変調のかかる深さを調整します。

### パラメーター3: Resonance [0...99]

レゾナンスの深さを調整します。

### エフェクト・タイプ7: Sweep Modulation Delay + Flanger

入力音の強弱によってモジュレーションをかけるスイープ・モジュレーション・ディレイと、フランジャーの組み合わせです。

#### パラメーター1: Time [0...99]

スイープ・モジュレーション・ディレイのスイープ・タイムを調整します。

#### パラメーター2: Type [0...1]

スイープ・モジュレーション・ディレイのスイープ方向を設定します。

#### パラメーター3: Mix [0...99]

フランジャーのミックス量を調整します。

### エフェクト・タイプ8: Tube OD + Flanger

音を過入力させて歪ませるオーバー・ドライブと、フランジャーの組み合わせです。

#### パラメーター1: Drive [0...99]

オーバー・ドライブの歪み(ブースト)量を調整します。

#### パラメーター2: Speed [0...99]

フランジャーのモジュレーション・スピードを調整します。

#### パラメーター3: Mix [0...99]

フランジャーのミックス量を調整します。

### エフェクト・タイプ9: Random Step Filter + Delay

ランダム・ステップ・フィルターとディレイの組み合わせです。

#### パラメーター1: Speed [0...99]

ランダム・ステップ・フィルターのスピードを設定します。

#### パラメーター2: Depth [0...99]

ランダム・ステップ・フィルターの変調のかかる深さを調整します。


#### パラメーター3: Time [0...99]

ディレイ・タイムを設定します。

# 付 録

## 工場出荷時の設定に戻す

WAVEDRUM Miniのグローバル設定とエフェクト設定を工場出荷時の設定に戻します。

- ボタンを押しながら、電源スイッチを押して起動します。  
ディスプレイに「PL」と点滅表示され、●ボタンのランプが点滅します。
  - ボタンを約2秒押しして実行します。  
実行しないでキャンセルする場合は、電源スイッチを押して電源を切ってください。
-  データのロード中は、絶対に電源を切らないでください。データが破損することがあります。
- 実行すると工場出荷時の設定に戻り、通常の電源起動後の状態になります。

## エラー・メッセージ

電源立ち上げ時、WAVEDRUM Miniは自動的に内部チェックを行います。問題が発見されると、次のエラー・メッセージを表示します。指示に従い対処してください。

E.G : ユーザー・データが破損しています。上記「工場出荷時の設定に戻す」の手順に従い、データを初期化してください。

E.I : システム・エラーです。ご使用を中止し、コルグお客様相談窓口にご連絡ください。

## 故障とお思いになる前に

故障かなと思ったときは、次の事項を確認してください。それでも症状が改善されないときには、コルグお客様相談窓口までお問い合わせください。

### 電源が入らない

- ACアダプターが、正しく本機とコンセントに接続されていることを確認してください。
- 電池で使用するときは、電池が正しく挿入されていることを確認してください。

### スピーカーから音が出ない

- VOLUMEノブを右側に回してください。
- ヘッドホンのプラグが差し込まれている、またはOUTPUT端子にケーブルが差し込まれているときは、スピーカーから音が出ません。

- グローバル・パラメーターのE.7 スピーカー・レベルが0になっていませんか？

### サウンドやエフェクトが選択できない

左端のボタンのCLIP、PADランプが点滅していませんか？

CLIP/PADボタン、または●、▶/■、+ボタンのいずれかを押して、点滅から点灯に切り替えてください。

### リズム・パターンが鳴らない

- パネル右上のリズム・パターン/ルーパー切り替え表示が点滅していませんか？  
点滅しているときはリズム・パターンがミュートされています。SHIFTボタンを押しながらFXボタンを押すとミュートが解除されます。
- グローバル・パラメーターのE.6 リズム・パターン・レベルが0になっていませんか？

### ボタンによる操作ができない

リズム・パターンの切り替え中は、ディスプレイのパターン・ナンバーが点滅します。この間、サウンド切り替えやリズム・パターンのスタート/ストップなどの操作ができません。

### 他のWAVEDRUM Miniと音が異なる

WAVEDRUM Miniは、他の多くの楽器がそうであるように、演奏される環境やメンテナンスのしかたなどといったさまざまな条件によって、一台一台の特性が微妙に異なってきます。

そのため、いくつかのWAVEDRUM Miniで同じプログラムを同じ設定にして演奏してもまったく同じ音が出るとは限らないのです。このことから、WAVEDRUM Miniは電子楽器でありながらアコースティック楽器の特性も合わせ持っていると言うことができます。

### ハウリングを起こしてしまう

PAシステムのイコライザーやリミッターなどによる、ハウリング対策やアンプ・スピーカーの保護を検討してください。☞p.3

### パッドを押し込んだときに反応しない

WAVEDRUM Miniは、WAVEDRUMと異なり、パッドを押し込むことによって音色を変化させるプレッシャー機能に対応していません。

### 仕 様

#### Dynamic Percussion Synthesizer

(ダイナミック・パーカッション・シンセサイザー)

**サウンド:**100

**エフェクト:** 10

**リズム・パターン:** 100 (パターンに重ね録り可能)

**ループ:** 最大25秒 (フレーズの始端から終端の時間)

**出力端子:** OUTPUT (モノラル・フォーン・ジャック)、  
ヘッドホン (ステレオ・ミニ・フォーン・ジャック)

**入力端子:** CLIP接続端子

**アンプ出力 / スピーカー:** 1.3 W

**ディスプレイ:**2キャラクター 7セグメントLED

**サンプリング周波数:**48 kHz

**A/D, D/A 変換:**24 bit

**電源:**DC9V 付属ACアダプターまたは単3形ニッケル  
水素充電電池x6

**電池寿命:**約4時間 ニッケル水素充電電池 (1900mAh)  
使用時




\*使用電池、使用状況によって変わります。

**消費電力:**7.5 W

**質量:**1.0 kg (電池含まず)

**外形寸法:**216 (W)×216 (D)×67 (H) mm

**使用温度条件:**0~+40°C (結露させないこと)

**付属品:**取扱説明書、ACアダプター (DC9V、--)、  
クリップ (センサー内蔵)

\* 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



# Voice Name List

## Sounds

No.	Name	Category	Transpose	Scale	Pitch change
00	Club Kit	Drum Kit			
01	Big Tom	Drum/ Perc. Instrument			
02	Katim	Drum/ Perc. Instrument			
03	SD & HH	Drum Kit			
04	Analog Bass Drum	Drum/ Perc. Instrument			
05	Synth Bass 1	Synth Bass	6 (F#)		Ran.
06	Hand Clap (w/Jingle)	Drum/ Perc. Instrument			
07	Wah Hit	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel.
08	1970 Space Tom	Drum/ Perc. Instrument			
09	Ethnic Guitar Slide	Other Tuned Instrument	8 (Ab)		Vel.
10	BD/SD/HH Kit 1	Drum Kit			
11	Marimba Duo	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran./Vel.
12	Jingle (Light)	Drum/ Perc. Instrument			
13	Techno Voice	Drum/ Perc. Instrument			
14	BD/SD/HH Kit 2	Drum Kit			
15	BD/SD/HH Kit 3	Drum Kit			
16	Dance Drum Kit	Drum Kit			
17	BD/SD/HH & OHH	Drum Kit			
18	Dance Jam Kit	Drum Kit			
19	Human Drum Kit	Drum Kit	6 (F#)		Sec.
20	Analog Kit Session	Drum Kit	6 (F#)	○	Ran.
21	Analog Kit	Drum Kit			
22	Human Beatbox	Drum Kit	6 (F#)		
23	Voice Tom	Drum Kit			
24	Dance Bass Drum	Drum/ Perc. Instrument			
25	Messy Tekno Kick	Drum/ Perc. Instrument			
26	Boomy Rap Kick	Drum/ Perc. Instrument			
27	Toy Snare	Drum/ Perc. Instrument			
28	Ring Snare	Drum/ Perc. Instrument			
29	Tribal Ambi Tom	Drum/ Perc. Instrument			
30	Celebration Tom Tom	Drum/ Perc. Instrument			
31	Techno Clapper	Drum/ Perc. Instrument			
32	Jingle (Ethnic)	Drum/ Perc. Instrument			
33	Sagat Close	Drum/ Perc. Instrument			
34	Riq	Drum/ Perc. Instrument			
35	Big Riq	Drum/ Perc. Instrument			
36	Electric Tambourine	Drum/ Perc. Instrument			
37	Shaker Drum	Drum/ Perc. Instrument			
38	Dance HH	Drum/ Perc. Instrument			
39	Triarimba	Drum/ Perc. Instrument			
40	Random Perc	Drum/ Perc. Instrument			
41	Bonga	Drum/ Perc. Instrument			
42	Conga	Drum/ Perc. Instrument			
43	Tabil	Drum/ Perc. Instrument			
44	Water Drum	Drum/ Perc. Instrument			
45	Tar	Drum/ Perc. Instrument			
46	Agogo Set	Drum/ Perc. Instrument			
47	Udu & Tambourine	Drum/ Perc. Instrument			
48	Cajon	Drum/ Perc. Instrument			
49	Timbale	Drum/ Perc. Instrument			

No.	Name	Category	Transpose	Scale	Pitch change
50	Tabla	Drum/ Perc. Instrument	9 (A)		
51	Djembe	Drum/ Perc. Instrument			
52	Elektro Slider	Drum/ Perc. Instrument			
53	Chord Hit	Synth Bass	6 (F#)		Ran./Vel.
54	Piko Piko	Synth Bass	6 (F#)	○	Ran.
55	Synth Bass 2	Synth Bass	6 (F#)		
56	Kicked Bassline	Synth Bass	6 (F#)		Sec.
57	Hand Clap (w/Bass)	Synth Bass	6 (F#)		Ran.
58	Bass SEQ	Synth Bass	6 (F#)		Sec.
59	Slap Bass	Synth Bass	6 (F#)		Vel.
60	Space Triangle	Synth Bass	6 (F#)		Sec.
61	Industrial Kit 1	Industrial			
62	Industrial Kit 2	Industrial			
63	Industrial Kit 3	Industrial			
64	Metal Game	Industrial			
65	Steel Drum Bluesy	Tuned Percussion	6 (F#)		Vel.
66	Exotic Vibraphone	Tuned Percussion	8 (Ab)		Vel.
67	Gamelan Hard	Tuned Percussion	6 (F#)		Vel.
68	Gamelan Soft	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
69	Kalimba	Tuned Percussion	6 (F#)		Vel.
70	Celesta	Tuned Percussion	8 (Ab)		Vel.
71	Reso Tubular Bell	Tuned Percussion	6 (F#)		Vel.
72	Air Bamboo	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
73	Balafon	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
74	Log's Club	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
75	Toy Wind Drum	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
76	Arabic Marimba	Tuned Percussion	6 (F#)	○	Ran.
77	Metal Delay Bell	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel.
78	Chord Sequence	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel./Sec.
79	Synth Chord Hit	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel./Sec.
80	Splash Cymbal Log	Other Tuned Instrument	6 (F#)	○	Ran.
81	Sitar	Other Tuned Instrument	8 (Ab)	○	Ran.
82	Belly Dancing Jam Drum	Other Tuned Instrument	8 (Ab)	○	Ran.
83	Tambura	Other Tuned Instrument	8 (Ab)		
84	Choir	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel.
85	Pizz. Ensemble	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel.
86	Piano Concert	Other Tuned Instrument	6 (F#)		Vel.
87	Telephone SFX	SFX			
88	Scratch	SFX	6 (F#)		Ran./Vel.
89	Computer Robot	SFX	6 (F#)		Ran./Vel.
90	Synthy Short Kit	SFX			
91	Game Hit	SFX	6 (F#)		Ran./Vel.
92	One for time	SFX			
93	Breath Drum	SFX			
94	Cosmos	SFX	6 (F#)		Vel.
95	Yamiuchi	SFX	8 (Ab)		
96	Space Frog	SFX			
97	Gun Explosion	SFX			
98	Noise Up	SFX			
99	Harp Bell	SFX			

Pitch change: Ran. (Random pitch change), Vel. (Pitch change by velocity), Seq. (Sequenced pitch change)

## Scale

0 Major



1 Major Pentatonic



2 Minor Pentatonic



3 Minor



4 Indian-type scale



5 Gamelan-type scale



6 Tonic only : Transposeパラメーターで設定された音程で発音します。

## Pitch change

**Ran. :** 叩く度に、ピッチがランダムに変化します。

**Vel. :** 叩く強さに応じて、ピッチが変化します。

**Seq. :** 叩く度に、決められたシーケンス・フレーズにそってピッチが変化します。

## Effects

No.	Name	Default
0	Reverb	a
1	Multi Tap Delay	
2	Delay + Reverb	
3	Reverb + Phaser	
4	Reverb + Flanger	b
5	Pitch Shifter	
6	Random Step Filter	
7	Sweep Modulation Delay + Flanger	
8	Tube OD + Flanger	
9	Random Step Filter + Delay	

## Rhythm Patterns

No.	Name [bpm]	No.	Name [bpm]
00	Dreamy Planets [104]	50	Waterphone [102]
01	Techno Kick&Hat [128]	51	Tragedy [82]
02	Submarine [100]	52	Spacey [80]
03	Ambi Windy [97]	53	Orgel [84]
04	AquaCity 1 [120]	54	Murk [128]
05	Hip Hop Windy [90]	55	Afrika [105]
06	Wavesequene Beat [130]	56	DubStep Drama [145]
07	Arp Techno [128]	57	Suspects [90]
08	DubStep Drama [145]	58	Arpeggio [76]
09	Machine Gun [120]	59	Dark Hop Beat [90]
10	Opening [80]	60	Hip Hop Thinker [90]
11	Jupiter Highs [90]	61	Granular Hip Hop [78]
12	Flying Saucer [137]	62	Heavy Marching [75]
13	Simple Shakers [85]	63	Doubt [85]
14	Simple Shakers [115]	64	Slow Dance Pop [96]
15	Simple Shakers [128]	65	Warehouse Rock [80]
16	Swing Hop Percussion [100]	66	Wah Hop [89]
17	Swing Hop Tambo [100]	67	Sweep Whistle [70]
18	West Coast Rapper [66]	68	Beat Vocode [80]
19	Slow R&B [77]	69	Marching Rock [94]
20	Hip Pop [80]	70	Rock 1 [110]
21	New Cool 1 [80]	71	Rock 2 [112]
22	New Cool 2 [80]	72	Rock 3 [Swing, 95]
23	Skittles [80]	73	Rock 4 [Triplet, 130]
24	Pop Camel [85]	74	Pop 1 [130]
25	Pregnant Pause [85]	75	Pop 2 [110]
26	Mellow Pop [87]	76	Pop 3 [Swing, 104]
27	Hip Vox Hop [88]	77	Pop 4 [100]
28	Hip Hop Icy [90]	78	Ballad 1 [100]
29	R&B Gold Digger [90]	79	Ballad 2 [75]
30	Tek Pop [110]	80	Funk 1 [84]
31	R&B Grenade [111]	81	Funk 2 [95]
32	AquaCity 2 [120]	82	Soul [80]
33	AquaCity 3 [120]	83	16beat [120]
34	Jakarta 1 [120]	84	Jazz Samba [Swing, 120]
35	Jakarta 2 [120]	85	Latin 1 [108]
36	Jakarta 3 [120]	86	Latin 2 [130]
37	Jakarta 4 [120]	87	Bossa [65]
38	SuperTek [128]	88	Fast Bossa [106]
39	Progressive [128]	89	Andean [110]
40	Hard Techno [128]	90	Brazilian Samba [102]
41	Didgeridoo [122]	91	ChaCha [124]
42	Dance Beat [124]	92	Reggae [130]
43	Trancy [132]	93	Sambalegre [112]
44	Techno Sequence [128]	94	Turkish Pop [127]
45	DubStepper [170]	95	2/4 Oyun [112]
46	Atmosphere [80]	96	Arabic Rumba [96]
47	Conga Hop [100]	97	Baladi [112]
48	Sweeper [120]	98	Nobi [95]
49	Choir [105]	99	Rumba [138]



## 保証規定(必ずお読みください)

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類(ヘッドホンなど)は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

1. 本保証書の有効期間はご購入日より1ケ年です。
2. 次の修理等は保証期間内であっても有償となります。
  - ・ 消耗部品(電池、スピーカー、真空管、フェーダーなど)の交換。
  - ・ お取扱い方法が不適当のために生じた故障。
  - ・ 天災(火災、浸水等)によって生じた故障。
  - ・ 故障の原因が本製品以外の他の機器にある場合。
  - ・ 不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
  - ・ 保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
  - ・ 本保証書の提示がない場合。  
尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。
3. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
4. お客様が保証期間中に移転された場合でも、保証は引き続きお使いいただけます。詳しくは、お客様相談窓口までお問い合わせください。
5. 修理、運送費用が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめお客様相談窓口へご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
6. 修理中の代替品、商品の貸し出し等は、いかなる場合においても一切行っておりません。

本製品の故障、または使用上生じたお客様の直接、間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本保証書は、保証規定により無償修理をお約束するためのもので、これよりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

### ■お願い

1. 保証書に販売年月日等の記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書等と一緒に保管してください。
2. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

### コルグWAVEDRUM Mini 保証書

本保証書は、保証規定により無償修理をお約束するものです。

お買い上げ日      年      月      日  
販売店名

## アフターサービス

### ■保証書

本製品には、保証書が添付されています。お買い求めの際に、販売店が所定事項を記入いたしますので、「お買い上げ日」、「販売店」等の記入をご確認ください。記入がないものは無効となります。なお、保証書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

### ■保証期間

お買い上げいただいた日より一年間です。

### ■保証期間中の修理

保証規定に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

本製品と共に保証書を必ずご持参の上、修理を依頼してください。

### ■保証期間経過後の修理

修理することによって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品(電子回路など)に機能維持のために必要な部品の入手が困難な場合は、修理をお受けすることができませんのでご了承ください。また、外装部品(パネルなど)の修理、交換は、類似の代替品を使用することもありますので、あらかじめお客様相談窓口へお問い合わせください。

### ■修理を依頼される前に

故障かな?とお思いになったら、まず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときは、お客様相談窓口へお問い合わせください。

### ■修理時のお願い

修理に出す際は、輸送時の損傷等を防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材をご使用ください。

### ■ご質問、ご相談について

修理または商品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、お客様相談窓口へお問い合わせください。

### WARNING!

この英文は日本国内で購入された外国人のお客様のための注意事項です。

This Product is only suitable for sale in Japan. Properly qualified service is not available for this product if purchased elsewhere. Any unauthorised modification or removal of original serial number will disqualify this product from warranty protection.

### お客様相談窓口 0570-666-569

PHS等一部の電話ではご利用できません。固定電話または携帯電話からおかけください。

受付時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
(祝祭日、窓口休業日を除く)

### ● サービス・センター:

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸 1-15-12